

虹のたより

コープおおいた機関紙

信頼される商品を食卓へ！



今回で最終回となる「親子体験農場 in 清川」を開催しました。当日は大変暑いなか10家族が参加していただき、多くの野菜を収穫！取れたての野菜をたくさん試食しました。生トウモロコシの甘さにびっくり！「あーいい！」「おいしい！」と皆さん、大変喜んでおられました。全5回の「親子体験農場 in 清川」は、事故等のトラブル無く無事終了しました。

2023年 9・10月号

発行日：9月11日発行 (Vol.740)

発行：生活協同組合コープおおいた

大分県大分市青崎 1-9-35

編集：総合企画室 広報課

お知らせやイベント情報をホームページで掲載！



災害支援先発隊(CODRA)を日田市へ派遣しました

今年7月に発生した豪雨災害の支援活動と炊き出しのため、従業員有志による災害支援先発隊(通称:CODRA[コドラ])を日田市に派遣しました。

7月16日(日) 泥出し・洗浄・災害ごみの撤去、炊き出し

今回はNPO法人リエラ様にお声掛けいただき、役員・従業員計19名が集まり、日田市小野地区・大鶴地区で泥出し・洗浄・災害ごみの撤去のお手伝いをしました。



また、鶏めしと豚汁の炊き出しを日田市複合文化施設AOSE(アオーゼ)で行い、AOSEや大鶴地区公民館へ避難された住民の方へ提供しました。



7月22日(土) お祭り気分を味わえる食事の提供

7月22日(土)・23日(日)は日田市内で祇園祭りが開催されていました。しかし、避難されている方はお祭りに行ける状況ではない方がほとんどの方でした。そこで、少しでもお祭り気分を味わえるような食事をと日田市複合文化施設AOSE(アオーゼ)と大鶴地区公民館へ避難されている方へ提供しました。また、NPO法人リエラ様に支援金を贈呈しました。



8月19日(土) 「天の川コンサート」で炊き出しのお手伝い

今回の豪雨により、日田市鈴連町小野地区でも大きな災害に見舞われました。被災された方々が心休まる楽しいひと時を過ごしていただくことを願って、「ピュアハート 天の川コンサート」が行われました。コープおおいたはNPO法人リエラ様よりお声掛けいただき、炊き出しのお手伝いをしました。仮設住宅から自宅に戻れない方もいるなかで、多くの方にご来場いただきました。



皆さまの生活が、一日でも早く元通りに
戻ることをお祈り申し上げます。

「大分県との子育て交流会」

7月27日(木)、今年で7回目となる「大分県との子育て交流会」をJ:COMホルトホール大分で開催しました。大分県が進める「子育て満足度 日本一」の取り組みと、子育てをしている中で感じている不安や悩みを共有することを目的に14名の子育て中の組合員が参加しました。

大分県福祉保健部こども未来課 子育て支援班 課長補佐(総括) 堀 典子様より、出会いから結婚、妊娠・出産、子育てまで多岐にわたる子育て支援と、子育て世代の方に役立つ情報等をご報告いただきました。

また、グループに分かれて、子育ての「喜び」「悩み」「県に期待すること」を話し合いました。「仕事・家事・育児が不安で仕方ない」「周りのサポートがもっと欲しい」等、現役の子育てママが抱える悩みがたくさん出されました。子育ての喜びや悩みは皆さん共通のようで、グループワークは大変盛り上がり上がっている様子が印象的でした。



「平和のつどい」 ～平和の尊さを次世代へ～

8月19日(土)、毎年8月に開催している「平和のつどい」をJ:COMホルトホール大分にて開催いたしました。当日は事前申込の143名に、当日受付の37名、合計180名の方にご参加いただきました。

広島県立神辺高等学校の長谷川 勝志先生をお呼びし、VR体験コーナーをエントランスにて開催しました。今回は「戦艦大和」「広島平和公園周辺・戦前・現代街歩き」として事前予約をいただいた方に楽しんでいただくことができました。

「平和のつどい」は、大分県立雄城台高等学校 吹奏楽部による演奏で幕を開けました。生徒の皆さんによる平和への思いや、日常から考える平和についても発表していただきました。その後、コープ委員会「紫花だいこん委員会」による平和朗読劇を行いました。委員会の皆さんが実際に聞き取り調査を行った話を基に朗読劇を作り、演劇を交えて上演していただきました。

午後の部は、日本の原爆開発を背景に時代に翻弄された若者たちの姿を描いた『映画 太陽の子』の上映を行いました。多くの方に観賞していただき、平和について考えるいい機会となりました。



「夏休み! 産直交流会 in コープ別府店」

8月23日(水)、コープ別府店で農産・畜産の生産者との産直交流会を開催しました。新型コロナウイルスの規制緩和で4年ぶりの実開催となり、生産者のこだわりや苦労話を伺いながら産直商品の試食を行いました。

パプリカを生産するはしもと農園さんのブースでは従業員の方による本格スリランカカレーが振る舞われ、スパイシーなカレーとパプリカが相性抜群でした。

畜産生産者の各ブースではコープ別府店の店舗委員さんによるお肉料理が振る舞われ、参加したお子さんから「お肉が美味しかった!」とお声をいただきました。

各ブースで生産の裏話や組合員からの質問が飛び交い、短い時間でしたが、より産直商品について知識が深まった会になったのではないのでしょうか。



コープ学童クラブ 「認知症キッズサポーター養成講座」

8月2日(水)・3日(木)・7日(月)、コープキッズおおいたが運営する学童クラブ3か所(コープ学童クラブまつおか・しもごおり・ほうふ)で、コープおおいた 福祉担当の高野 基治氏による「認知症キッズサポーター養成講座」を開催しました。コロナ禍もあり、1年ぶりの開催でした。

夏休みの勉強会ということで午前中の暑いなかでしたが、男女あわせて3か所で108名の児童が受講しました。「認知症」という言葉を聞いたことがあると答えた児童は数名ほどでしたが、紙芝居や丁寧な説明で理解を得られたようです。

児童からは「認知症と物忘れのちがいがわかりました」「認知症の人を見かけたら、やさしく見守りたい」といった声もありました。受講した児童が、お年寄りをいたわる気持ちを持ち続けていただければ幸いです。



「認知症キッズサポーター養成講座」とは？

「認知症の方とどう接したらよいのか」「そもそも認知症とはどのようなものなのか」など、小学生のころから認知症に対する認識と理解を深めることを目的としています。思いやりの心を育み、認知症の方が安心して暮らせる社会を目指しています。

「ふらいるdeおはなし会 & プチママカフェ」

7月28日(金)、5月に続き読み聞かせ企画をCO・OPふらいる 2階ホールで開催しました。今回は「子どもの情報交流をする時間が欲しい」というアンケート結果を受けて、「プチママカフェ」も同日に行い、12組(大人12名・子ども17名)の方に参加していただきました。

「おはなし会」は絵本の読み聞かせとパネルシアターと続き、からだ遊びで終了しました。兄弟や姉妹での参加が多くみられ、終始にぎやかな時間となりました。どのプログラムでも親子で一緒に声を出し、からだを動かしながら楽しんでいる姿が印象的でした。

参加者の方たちから「とても充実していて、楽しかったです！初めてでしたが、参加しやすい雰囲気でした」「子どもがすごく楽しそうでしたし、わたしもいい息抜きになりました」などの嬉しい声をいただきました。



「おおいたっ子 新地町招待企画」

東日本大震災から12年が経過しました。コープおおいたではコロナ禍により制限されていた交流・学習機会も徐々に取り戻すことができ、これまで様々なふくしま復興支援活動を進めてきました。

今年も福島県新地町から大分の子どもたちをふくしまに招待したいという話を受けて、8月5日(土)～8月7日(月)に大分県内の小学校5・6年生の17名が福島県新地町を訪問しました。震災復興の現状や新地町の歴史・文化を学び、アウトドアを楽しみ、雄大な自然とふれあうことができました。

東日本大震災を風化させない、復興するふくしまの現状の姿を、未来ある子どもたちに経験してもらう良い機会となりました。



2023年度 第2回 産直認証商品

7月7日(金)に「2023年度 第2回 産直認証会議」がコープおおいた本部事務所で開催されました。認証された商品は以下のとおりです。

豊後大野市 五清同志会 甘藷	豊後大野市 五清同志会 里芋	杵築市 村上農園 温州みかん (極早生、早生)	国東市 古庄農園 温州みかん (極早生、早生、中生、普通)
国東市 古庄農園 中晩柑	大分市 園田農園 温州みかん (極早生、早生、普通)	大分市 園田農園 中晩柑	青森県 (株)青研 りんご
宇佐市 (株)安心院オーガニックファーム ベビーリーフMIX ミズナ、ロメイン、ほか全9種類 (季節に応じ4～5種以上を3パック)	豊後大野市 JAおおいた豊後事業部 (全農パールライス) 特別栽培米 ひのひかり (無洗米、玄米あり)	豊後大野市 JAおおいた豊後事業部 (全農パールライス) ひのひかり (無洗米あり)	九重町 JAおおいた西部事業部 (全農パールライス) 特別栽培米 こしひかり (無洗米あり)
玖珠町 JAおおいた西部事業部 (エフアイセンター) 特別栽培米 ひとめぼれ (無洗米あり)	産直マーク		

栽培計画中の農薬の使用を確認し、行政が定めた慣行栽培基準に対してどれだけの削減されたかを、4段階にわけてマークで案内します。



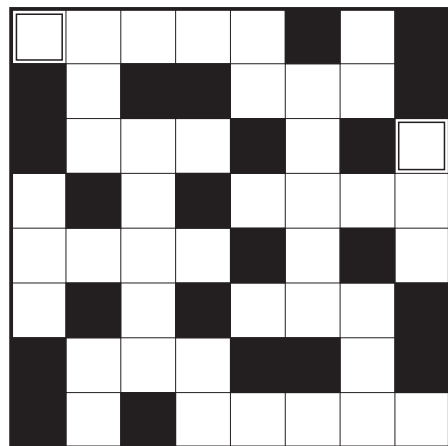
2023年4月から 7月までの リサイクル回収実績

古紙類の回収量 (牛乳パック・カタログなど)	卵パックの回収量	プラスチックトレイの回収量(店舗のみ)	マイバッグ持参率	ペットボトルキャップの回収量(店舗のみ)	集袋・カタログセット袋の回収量	廃油の回収量(店舗のみ)
345,039kg	1,689kg	約956kg	86.5%	約441kg	約2,699kg	約13,301ℓ

パズル

ナンスケ

盤面に、リストのナンバーを入れるパズルです。交差するマスは同じ数字になるのがヒントです。



懸賞問題 二重枠のマス(2つあります)に入った数字の合計はいくつ？

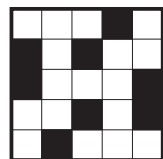
●ルール●

- ①リストにあるナンバー(2ケタ以上の数字のつらなり)をすべて1回ずつ盤面の中に入れてみましょう。
- ②ナンバーの入る方向は、上から下か、左から右のいずれかで、1マスにつき一つの数字が入ります。

2ケタ	3ケタ
23	245 473
46	262 523
54	346 655
67	374 737

4ケタ	5ケタ
3235	45276
5227	45652
	75345
	75362

●例題●



2ケタ	3ケタ
13	314
21	424
22	442
23	

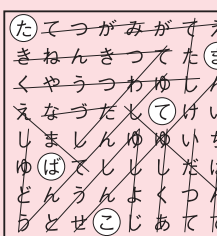
●例題の答え●

4	4	2	2
2	2	1	3
3	1	4	
2	1	3	
2	4	2	4

パズル制作/ニコリ

7・8月号 シークワーズ

答え「たまたまばこ」



当選者は、下記に掲載しています。

パズル・くらしの知恵袋 応募方法

郵便ハガキ、eメール、応募専用フォームに「パズルの答え」と①住所、②氏名、③年齢、④組合員番号[組合員番号は8桁の数字で、組合員カード(Cataroカード)・注文用紙・納品書に記載しています。]、⑤「虹のたより」への感想や「くらしの知恵袋」などお寄せください。ペンネームでの記載をご希望の方は、あわせてご記入ください。いただきました感想や「くらしの知恵袋」を広報物に使用させていただきますことがございますので、ご了承ください。なお、ご記入いただきました個人情報は他の目的で使用しません。パズルの正解者10名の方には「 きんぴら風ごぼう飯の素」をプレゼントします。正解者多数の場合は、抽選となります。「くらしの知恵袋」が採用された方には「 九州の芋けんぴ」をプレゼントいたします。

くらしの知恵袋

肉や魚を切るときに、牛乳パックを開いて使うと臭いが気になりません。
(臼杵市:ちゅうりっぷさん)

ハサミの切れ味が悪くなったなら、アルミホイルを何回か切ると、切れ味が復活します。
(日出町:まるんさん)

9月・10月の主なスケジュール

- 9/ 8(金) 産直認証会議
- 9/15(金) 組合員理事協議会
- 9/19(火) 組合員の声を活かす委員会
- 9/22(金) 理事会
- 10/17(火) 組合員の声を活かす委員会
- 10/20(金) 組合員理事協議会
- 10/27(金) 理事会

7月のコープおおいた

- 組合員数…184,820世帯
生協に加入している世帯数です。
- 出資金…7,249,397千円
出資をもとに生協の運営を行います。